キューバ大使館国際交流イベントについて

令和５年 10 月 27 日（金）に、キューバ大使館で開催された国際交流イベントに参加しました。キューバの音楽や料理を楽しみ、そして国の成り立ちや国歌について学び、最後は他の参加者や大使館職員と共にキューバ国歌を歌いました。

イベントに先立ち、生徒たちはキューバについて事前学習を行い、スペイン語で質問を用意していました。習いたてのスペイン語を使って、大使館職員の方たちと会話ができました。カリブ海のスペイン語、そして文化に触れることができ、スペイン語学習へのモチベーションが高まりました。以下は、参加した生徒の感想です。

- 大使館に入る機会やキューバ出身の人と話す機会は滅多にないので貴重な経験ができて楽しかったです。今まで他国の国歌について関心がありませんでしたが、お話を聞くと興味深いと感じました。オリンピックなどで国歌が歌われる場面がありますが、これからは注意して聴いてみたいです。
- 今回キューバ大使館に行って、やはりその国の魅力は文面や写真だけでなく、肌で感じるのが一番だと思いました。これからはキューバについて、他の面での日本との文化の違いも知りたいです。また、スペイン語を学校で習っていますが、スペインで使用しているスペイン語とキューバなどの中南米で使用しているスペイン語は微妙に違うということも聞いたことがあるので、詳しく知りたいなと思いました。
  高校に入るまではキューバ旅行なんて想像できなかったですが、今では個人的に行きたい国トップ 3 に入るくらい、魅力を感じます。貴重な体験ができて良かったです。

（スペイン語担当　　白石　恵子）